

**「新しい東北」官民連携推進協議会
平成28年度活動計画**

1. 今後の課題と対応方針

【課題】

【対応方針】

<情報発信の強化>

- 震災後5年も踏まえた、全国的な情報発信の強化
- ウェブサイトによる情報発信機能の強化



○東京において、重点的に、東北の復興に関するイベントを実施。併せて、被災地内外において、他団体と連携してイベント等を実施。



○情報掲載量の更新及び更なる拡充、会員自らによる即時性を重視した情報発信等を実施。

<民間等の関係者との連携強化>

- 被災地の自治体、民間団体等の会員による協議会活動への参画の拡大
- 会員同士による連携の更なる促進
- 交流会等の周知・準備期間の確保



○地元自治体等との共催等による交流会の実施。また、民間団体等の会員と連携した企画を実施。



○NPOや民間企業等と連携し、被災地内外での交流、情報発信を実施。



○連携支援制度の拡充、連携セミナー制度の新設や、連携実績の幅広い周知。

○関係者との連携による内容の充実を図るため、年度当初に、交流会等の日時・テーマを決定し、計画的な周知・準備を実施。

<先進的な取組の普及・展開の強化>

- 今年度での先導モデル事業の廃止も踏まえ、先進的な取組の普及・展開の強化



○自治体版ハンズオン支援事業により、被災地自治体への普及・展開を支援。

○被災地への訪問等を通じた、先進的な取組の情報収集の強化。

2. 平成28年度活動計画

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
分科会	官民連携推進協議会			●震災後5年を契機として、東北の復興のイベントを実施@東京		●ウェブサイトの更新、情報の充実化等、ウェブサイトによる情報発信の強化			●交流会(11月中旬頃) 場所:福島県郡山市 (調整中) テーマ:産業・生業の再生				●交流会(1月下旬又は2月上旬) 場所:宮城県仙台市 テーマ:「新しい東北」と地方創生	
		●連携支援制度、連携セミナー制度												
	地域づくりネットワーク				●年3回程度、交流会を実施									
		●自治体版ハンズオン支援事業(下半期での追加募集も検討) ●地域自立支援事業(5月から募集中。また、8~9月頃追加募集予定) ●組織活性化研修(被災地自治体の職員に対する研修)												
	復興金融ネットワーク				●年3回程度、交流会を実施			●ビジネスコンテスト提案募集 (7月頃募集予定)		●ビジネスコンテスト表彰				
	企業連携グループ	●専門家派遣集中支援事業等による支援実施 ●「企業復興支援ネットワーク」を通じた情報発信 ●「販路開拓支援チーム」の交流会を実施												

※本年3月に協議会ウェブサイトで公表したのに対し、最新情報を追記等している。
※今後、関係者との調整等により、内容に変更の可能性がある。